**地域密着型サービス運営推進会議録（第３回）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 施設名 | 社会福祉法人　双葉会　高齢者グループホーム双壽園 | | |
| 施設種類 | 認知症対応型共同生活介護 | | |
| 開催日時 | 令和２年　９月　１６日（水）（各運営推進委員に資料送付） | | |
| 会場 | 新型コロナウイルス感染症予防のため書面にて実地 | | |
| 参加者 | 利　用　者　代　表 | | ０人 |
| 利用者家族代表 | | １人 |
| 地域住民代表 | | ３人 |
| 有識者 | | 人 |
| 高齢者お世話センター | | １人 |
| 市職員 | | １人 |
| 事業者 | | ２人 |
| 報告事項 | グループホームの運営状況について  多職種連携について  新型コロナウイルス感染症予防対策について | | |
| 1．  2．  ３． |
| 議　　題 | | 1）グループホームの運営状況について報告する。  **現在の利用者状況**　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　９名（全て女性）  平均年齢　86.1歳     |  |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | | 要介護度 | １ | ２ | ３ | ４ | ５ | 計 | 平均要介護度 | | 人数 | ０ | ３ | ５ | １ | ０ | ９ | ２．７７ |     　　　・入居者1名が9月中旬ペースメーカー植え込みの為、病院入院となり5日ほどで退院し、現在は変わりなく過ごされていることを報告。  　　　・新型コロナウイルス感染者なし  **職員状況**  　　　・変わりないことを報告。  　　　・新型コロナウイルス感染者なし  ２）多職種連携について報告する  　　入居者の最近の健康状態（入院、発熱、歯の治療）を取り上げ、多職種との連携について報告。  　　・ペースメーカー植え込み手術をされたY様について看護師、介護士、主治医、家族、ケアマネージャーによる連携から入院先のドクター、看護師、ソーシャルワーカーへの情報提供など連携の様子を報告。  　　・発熱の合ったⅯ様について、介護士、看護師、主治医、ケアマネージャー、の連携、また、調剤薬局の方への相談等の連携を報告。  　　・入れ歯の不具合、歯茎の痛み、虫歯を治療中のＴ様について、介護、看護、歯科医師、スタッフとの連携について報告。  ３．新型コロナウイルス感染症予防対策について  　　　8月中旬に阿南市のカラオケ喫茶がクラスターとなったことから、身近になってきた新型コロナウイルスに対して、ＧＨ双壽園では継続し体調管理、マスクの着用、手指消毒、責任ある行動、検温、施設内消毒、面会の停止を行っていること、また、入居者に対しては、検温を1日3回に増やし実地していることを報告。  入居者の感染が疑われる場合、職員に、または職員の家族に感染が疑われる場合どのような行動をとるか、再度職員に周知していることを報告。  **＜入居者に疑いがある場合＞**  ・連絡先の確認（阿南保険センターなど）  ・保健センターから指示があるまでは施設内の自室で待機していただきま  　す。  ・トイレはポータブルトイレで対応させていただきます。  ・食事、口腔ケアも自室で行います。  ・入浴に関しては、他者と接触のないように最後に入っていただきます。  ・防護服、マスク、フェイスシールドを着用した職員が対応します。  ・検体採取場所は本人居室、または会議室とします。    **＜職員、家族に疑いがある場合＞**  ・発熱のあった場合自宅待機とし、勤務変更を行います。  （自身や家族に風邪症状があれば自己申告し、指示に従う）  （発熱あり、一端下がっても疑いを持ち、電話報告し指示に従う）  ・自身の行動場所、濃厚接触者をできるだけ把握しておくように努める）  ※第3回運営推進会議について  新型コロナウイルス感染者が阿南市で発生している為、今回の運営推進会議は書面での開催とさせていただきました。　報告書については9月中旬、阿南市ながいき課、南部高齢者お世話センター、地域役員（3名）  　家族代表（1名）に郵送しています。  　意見、質問などの問い合わせ等はありませんでした。  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以上 | |
|  | |